

川尻中学校区 小中一貫教育だより

令和7年5月16日

研究主題 主体的に学ぶ児童生徒を育成する教育活動の創造

～児童生徒の問いが生きる「考える授業づくり」を通して～

「第1回 川尻中学校区小中一貫教育合同研修会」開催

本年度の川尻中学校区の研究推進について、小学校・中学校・幼稚園・保育所が集まって、方向性を確認し、今年度の取組について話し合いました。



川尻中学校区の研究について

今年度の研究主題にある「主体的に学ぶ児童生徒」を育成し、学習内容を定着させるために、次のことに取り組みます。

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、授業を構成する。
- 「川尻中学校区の授業モデル」を基に、児童生徒の問いが生きる授業づくりを工夫する。

3部会の協議内容について

児童生徒の学習の基盤となる学校生活を充実したものにするために、3部会で、今年度の取組みの進め方について話し合いました。

確かな学力部会

昨年度の取組の結果、小中共に「自分の思いや考えなどをまとめたり、書いたりする力」に課題があることが分かり、本年度の取組を話し合いました。

【幼稚園・保育所】自分の思いを自由に表現させる環境づくり(サークルタイム)

【小学校・中学校】**発達段階に応じた指導(パターン化・選択肢から選ぶ等)安心して表現できる場。**

自分で考えをまとめる時間の確保。作文指導。帰りの会などで自己表現の場の工夫。

夢や志を育むキャリア教育部会

【あいさつ運動】毎学期あいさつ運動を実施する。小学校は複数学年で参加。

【陸上教室】小学6年生の陸上記録会出場に向けて、中学生ボランティアが教えたりアドバイスしたりする。

【アンケート】ボランティアへの参加、黙々掃除について。

その他・・・キャリアノートについて、軽量化。中身の精選。

健やかな体部会

【体づくり】呉市の課題の50m走、小・中は握力、小は上体起こし、中は20mシャトルランを重点的に取り組ませた。クレチャレンジマッチの取組を活発に行う。

【食育】家庭科教諭と栄養教諭の連携で出前授業による食育指導を行う。(保・幼・小・中)配膳時のお皿の置き方やマナー習慣で意識づけをする。

【生活習慣】委員会の取組→寝る時間、起きる時間、朝食の有無、メディア→アンケートを実施保健便りで保護者に伝える。